

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針 (案)

令和 8 年 9 月
農 林 水 産 省

目 次

第 1	米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針	1
第 2	米穀の需給の見通しに関する事項	1
1	令和 7 / 8 年の需要実績	1
	（ 1 ） 需要実績の対象期間及び対象米穀	
	（ 2 ） 算出方法	
	（ 3 ） 需要実績（速報値）	
2	令和 8 / 9 年の需要見通し（推計値）	2
3	令和 8 年産主食用米等の生産量の見通し（推計値）	5
4	令和 8 / 9 年の需給見通し	6
第 3	米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項	8
1	備蓄運営の基本的な考え方	8
2	令和 8 / 9 年の備蓄運営	9
第 4	米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項	9
1	令和 7 会計年度の輸入状況	9
2	令和 8 会計年度の輸入方針	10
	参考統計表	11

【米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の変更について】

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成 6 年法律第 113 号）第 4 条第 1 項に基づき、令和 8 年 7 月 28 日に策定した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律施行規則（平成 7 年農林水産省令第 17 号）第 1 条に基づき見直し、同法第 4 条第 6 項により変更するものです。

第1 米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針

米穀の需給及び価格の安定を図るため、米穀の需給の適確な見通しを策定し、これに基づき、整合性をもって、米穀の需給の均衡を図るための生産調整の円滑な推進及び米穀の供給が不足する事態に備えた備蓄の機動的な運営を行います。

このうち、政府が行う備蓄については、米穀の供給が不足する事態に備え、毎年6月末時点での在庫量 100 万トン程度を現行の適正水準として保有してきましたが、備蓄量は 32 万トン、令和8年産米の買入契約数量 21 万トンを含めると 53 万トンとなっており、今後、需給状況等を見定めた上で、備蓄水準の回復を行います。

第2 米穀の需給の見通しに関する事項

1 令和7/8年の需要実績

(1) 需要実績の対象期間及び対象米穀

米穀の需要実績については、前年7月から当年6月までの1年間について算出することとしています。

また、需要実績の算定の対象となる米穀は、国内で生産された水稻うるち米及び水稻もち米から、需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領（平成26年4月1日付け25生産第3578号農林水産省生産局長通知）第4及び第5で定める加工用米その他主食用に充当されない米穀を除いた米穀（以下「主食用米等」という。）としています。

(2) 算出方法

需要実績は、令和7年産主食用米等生産量、令和7/8年（令和7年7月から令和8年6月までの1年間）の政府備蓄米供給量、令和7年6月末民間在庫量及び令和8年6月末民間在庫量を基に算出します。

表1 令和7/8年の需要実績の算出方法

$$\text{需要実績} = \text{①} + \text{②} + \text{③} - \text{④}$$

① 令和7年産主食用米等生産量

② 令和7/8年政府備蓄米供給量

③ 令和7年6月末民間在庫量

④ 令和8年6月末民間在庫量

(3) 需要実績（速報値）

前記方法により算出した令和7/8年の需要実績（速報値）は、表2のとおり、玄米ベースで683万玄米トン、精米ベースで607万精米トンとなります。

なお、令和7/8年の需要実績については、令和8年11月30日までに見直す米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（以下「基本指針」という。）における確定値報告に向け、精査を行うこととします。

表2 令和7/8年の需要実績（速報値）

		玄米ベース 〔 万トン 〕 （玄米）	精米ベース 〔 万トン 〕 （精米）
令和 7 ／ 8 年	令和7年6月末民間在庫量 A	155	138
	令和7年産主食用米等生産量 B = C + D	747	663
	うち生産者ふるい目幅以上 C	718	
	うち生産者ふるい目幅未満のうち、 主食用米への供給見込量 D	29	
	令和7/8年政府備蓄米供給量 E	23	21
	令和7/8年主食用米等供給量計 F = A + B + E	925	823
	令和7/8年主食用米等需要量 G	683	607
	令和8年6月末民間在庫量 H = F - G	243	216

注1：令和7年産主食用米等生産量は、令和7年産水稻の収穫量（主食用）（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2：6月末民間在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に水稻を作付けした生産者の在庫量推計値を加えたものである。

注3：令和7/8年政府備蓄米供給量は、令和8年6月までに供給された政府備蓄米の数量（随意契約による政府備蓄米23万玄米トン）である。

注4：精米ベースの令和7年6月末民間在庫量、令和7年産主食用米等生産量、政府備蓄米供給量及び令和8年6月末民間在庫量は、玄米ベースの値に「精米歩留りの状況調査」による当該年産の精米歩留りを乗じた値である。

注5：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

2 令和8/9年の需要見通し（推計値）

令和8/9年の需要量については、近年の需要量が必ずしも減少していないことを踏まえ、直近の1人当たり消費量の実績、人口（推計値）、インバウンド需要量の動向及び精米歩留りの変動を考慮して、幅を持って設定することとします。

具体的には、

- ① 令和3/4年から令和7/8年までの需要実績（精米ベース）から、それぞれ当該年のインバウンド需要量を除いた上で、それぞれ当該年の人口で除し、各年の1人当たり消費量（精米）（推計値）を算出
- ② ①の1人当たり消費量（精米）（推計値）について、直近5年平均値及び直近5年最大値を算出
- ③ ②で算出した各値に、令和8年の人口（推計値）を乗じ、令和8/9年のインバウンド需要量（推計値）を加えて需要見通し（精米ベース）を算出します。

需要見通し（玄米ベース）は、精米歩留りの変動を考慮し、需要見通し（精米ベース）を、想定される精米歩留りの直近5年平均値及び直近5年最小値で除して算

出します。

結果は、図1及び表3のとおりとなります。

図1 令和8/9年の需要見通しの算出方法

- ① 令和3/4年から令和7/8年までの各年の1人当たり消費量（精米）（推計値）を算出

	需要実績 (万 ^ト ン)		インバウンド 需要量 (万精米 ^ト ン) ②	人口 (千人) ③	1人当たり 消費量 (精米 kg/人) (①-②)÷③
	玄米	精米 ①			
3/4年	701.5	632.8	0.2	125,502	50.4
4/5年	691.1	622.3	2.4	124,947	49.6
5/6年	704.9	626.2	5.9	124,352	49.9
6/7年	712.7	635.0	7.0	123,802	50.7
7/8年	682.6	606.9	8.2	123,050	48.7
5年平均					49.9

注1：需要実績の玄米は、各年の基本指針において示した値であり、精米は、玄米の値に「精米歩留りの状況調査」による当該年産の精米歩留りを乗じた値である。

注2：インバウンド需要量は、日本政府観光局「訪日外客統計」及び観光庁「インバウンド消費動向調査（旧訪日外国人消費動向調査）」を基に算出した推計値である。

注3：人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

- ② 令和8/9年の1人当たり消費量（精米）（推計値）に令和8年の人口（推計値）を乗じたものに令和8/9年のインバウンド需要量（推計値）を加えて需要見通し（精米ベース）を算出

		令和8/9年	
		下位値	上位値
令和8/9年1人当たり消費量	①	49.9 精米kg/人	50.7 精米kg/人
令和8年人口（推計値）	②	122,450 千人	122,450 千人
令和8/9年消費量	③＝①×②	610.5 万精米トン	621.2 万精米トン
令和8/9年インバウンド需要量（推計値）	④	9.1 万精米トン	9.1 万精米トン
令和8/9年需要見通し（精米）	⑤＝③＋④	619.6 万精米トン	630.3 万精米トン

注1：令和8/9年1人当たり消費量の下位値には、①で算出した1人当たり消費量（精米）（推計値）の直近5年平均値、上位値には、①で算出した1人当たり消費量（精米）（推計値）の直近5年最大値の値。

注2：令和8年人口（推計値）は、「人口推計（総務省、令和8年3月公表）」の総人口（令和7年10月1日現在）に、「日本の将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所、令和5年4月公表）」の令和7年10月1日から令和8年10月1日までの総人口（出生中位・死亡中位推計）の減少率を乗じて算出した値。

注3：令和8/9年インバウンド需要量（推計値）は、「政府目標（2030年訪日外国人旅行者数6,000万人）に向かって直線的に増加すると仮定して推計した訪日客数」に、「訪日客1人当たりの平均泊数（令和7/8年値）」及び「1人1泊あたりの消費量（令和7年度に行った訪日客へのアンケート等による調査結果等に基づく推計値）」を乗じて算出した値。

③ 精米歩留りの変動を考慮し、需要見通し（玄米ベース）を算出

精米歩留り	
3年産	90.3%
4年産	90.0%
5年産	88.6%
6年産	89.2%
7年産	88.8%
5年平均	89.4%

注：精米歩留りは、「精米歩留りの状況調査（令和8年6月末時点）」の値である。

	令和8/9年	
	下位値	上位値
令和8/9年需要見通し(精米) ①	619.6 万精米トン	630.3 万精米トン
令和8年産精米歩留り(見込み) ② ^注	89.4%	88.6%
令和8/9年需要見通し(玄米) ③=①÷②	693.2 万玄米トン	711.4 万玄米トン

注：令和8年産精米歩留り（見込み）の下位値には、直近5年平均の値、上位値には、直近5年最小値の値を用いる。

表3 令和8/9年の需要見通し（推計値）

令和8/9年	玄米ベース	693 万玄米トン～711 万玄米トン
	精米ベース	620 万精米トン～630 万精米トン

3 令和8年産主食用米等の生産量の見通し（推計値）

令和8年産主食用米等の生産量の見通し（玄米ベース）については、令和8年6月末時点の水田における作付意向や10a当たり平均収量（ふるい目幅1.70mmベースの10a当たり収量の令和7年産までの5か年中最高値及び最低値を除く3か年平均値）、令和8年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の平均比見込みを考慮して、幅をもって設定することとします。

具体的な算出方法は、都道府県別に、令和8年6月末時点の作付意向の作付面積に10a当たり平均収量及び令和8年産水稻の8月15日現在における10a当たり収量の平均比見込み（最小値、中央値、最大値）を乗じて生産量を推計し、全都道府県を合計します。

なお、8月20日までの営農計画書等の変更を踏まえた水田における作付面積や、作物統計の調査結果により、今後変更が見込まれます。

生産量の見通し（精米ベース）は、精米歩留りの変動を考慮し、生産量の見通し（玄米ベース）に、想定される精米歩留りの直近5年最小値及び直近5年平均値を乗じて算出します。

結果は、表4のとおりとなります。

表4 令和8年産主食用米等の生産量の見通し（推計値）

令和8年産	玄米ベース	735万玄米トン～754万玄米トン (中央値 745万玄米トン)
	精米ベース	652万精米トン～674万精米トン (中央値 663万精米トン)

4 令和8/9年の需給見通し

令和8/9年の需給見通しは、表5のとおりです。

【玄米ベース】

(1) 供給量

- ① 令和8年6月末の民間在庫量（速報値）は、243万玄米トンです。
- ② 令和8年産主食用米等の生産量は、最小値735万玄米トンから最大値754万玄米トン（中央値745万玄米トン）と見通されます。
- ③ この結果、令和8/9年の主食用米等の供給量の合計の見通しは、最小値978万玄米トンから最大値997万玄米トン（中央値988万玄米トン）となります。

(2) 需要量

令和8/9年の主食用米等の需要量の見通しは、693万玄米トンから711万玄米トンです。

(3) 令和9年6月末の民間在庫量

令和9年6月末の民間在庫量は、(1)の供給量及び(2)の需要量から算出して、最小値267万玄米トンから最大値304万玄米トン（中央値285万玄米トン）と見通されます。

【精米ベース】

(1) 供給量

- ① 令和8年6月末の民間在庫量（速報値）は、216万精米トンです。
- ② 令和8年産主食用米等の生産量は、最小値652万精米トンから最大値674万精米トン（中央値663万精米トン）と見通されます。

- ③ この結果、令和８／９年の主食用米等の供給量の合計の見通しは、最小値 867 万精米トンから最大値 890 万精米トン（中央値 879 万精米トン）となります。

（２）需要量

令和８／９年の主食用米等の需要量の見通しは、620 万精米トンから 630 万精米トンです。

（３）令和９年６月末の民間在庫量

令和９年６月末の民間在庫量は、（１）の供給量及び（２）の需要量から算出して、最小値 237 万精米トンから最大値 270 万精米トン（中央値 254 万精米トン）と見通されます。

【政府備蓄米の買戻しを踏まえた需給見通し】

政府備蓄米の売渡し（全体で 59 万玄米トン）に係る備蓄水準の回復は、供給不足になる状況を避けつつ、適正水準に向けて着実に回復を図る観点から、令和 9/10 年以降も含め、今後、計画的に実施します。急激な需給変動を避けるとともに、政府備蓄米の年産構成の適正化を図る観点も踏まえ、令和 7 年産米 21 万玄米トン（昨年度買入れを中止した数量に相当）の買戻しを進めることとし、これを踏まえた見通しについて、表 5 右に示しています。

表 5 令和 8／9 年の主食用米等の需給見通し

				今回の政府備蓄米の買戻し (21万玄米トン) を踏まえた需給見通し			
		玄米ベース 〔 万トン 〕 〔 玄米 〕	精米ベース 〔 万トン 〕 〔 精米 〕	玄米ベース 〔 万トン 〕 〔 玄米 〕	精米ベース 〔 万トン 〕 〔 精米 〕		
令和 8 ／ 9 年	令和8年6月末民間在庫量	A	243	216	243	216	
	令和8年産主食用米等生産量	B	最小値 中央値 最大値 735～745～754	最小値 中央値 最大値 652～663～674	最小値 中央値 最大値 735～745～754	最小値 中央値 最大値 652～663～674	
	令和8/9年主食用米等供給量計	C=A+B	978～988～997	867～879～890	978～988～997	867～879～890	
	令和8/9年主食用米等需要量	D	693～711	620～630	693～711	620～630	
	政府備蓄米の買戻し	E	—	—	21	19	
	令和9年6月末民間在庫量	F=C-D-E	267～285～304	237～254～270	246～264～283	218～235～252	

注：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

なお、事前契約による令和 8 年産備蓄米の政府買入契約数量は 21 万玄米トンとなりました。これは、上記の令和 8 年産主食用米等生産量には含まれていません。

上記の見通しは、国内で生産された主食用米等の需給見通しであり、第4の2のSBS方式や枠外の民間輸入（令和7年度：約11万実トン）による輸入米は含まれません。

上記の需給の見通しについては、今後の生産量や需要量の変動の把握に努め、必要に応じて柔軟に見直していきます。

第3 米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項

1 備蓄運営の基本的な考え方

- (1) 政府が行う備蓄については、米穀の供給が不足する事態に備え、必要な数量の米穀を在庫として保有することとされていることから、毎年6月末時点での在庫量100万トン程度を現行の適正水準として、需給状況を踏まえつつ必要な数量の米穀を保有することとします。

備蓄運営手法については、平成23年度から棚上備蓄方式に移行しました。

棚上備蓄方式による備蓄運営の基本的な考え方は、

- ① 適正備蓄水準は100万トン程度（6月末）
- ② 国内産米を一定期間（5年間程度）備蓄
- ③ 備蓄米の買入れは、出来秋の市場価格に影響を与えないよう事前契約によることを基本に、公正性・透明性を確保する観点から、一般競争入札により実施
また、「総合的なTPP等関連政策大綱」（平成29年11月24日TPP等総合対策本部決定）に基づき、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（平成30年12月30日発効。以下「CPTPP協定」という。）に基づく豪州に対する国別枠の輸入量に相当する量の買入れを行う（なお、当該買入れは、その前年の1月から12月までに豪州から実際に輸入した数量に相当する量の当年産米に係る事前契約により行うものとする。上記に即して備蓄運営が行われた場合の基本的な買入数量は、20万トンから21万トンまでの範囲となる。）。
- ④ 備蓄米は、備蓄後に飼料用等の非主食用として販売
なお、加工原材料用販売（従来から販売している備蓄米のうち精米形態で保管する米穀の販売を除く。）については、前年産の加工原材料用の国内産米の供給量が大きく減少し、米加工品製造業者による当年産への切替えの前倒し及び第4のミニマム・アクセス米への代替が行われてもなお端境期の供給が不足すると認められる場合において、当年8月以降に行うものとする。
- ⑤ 大凶作や連続する不作などにより、民間在庫が著しく低下するなどの米が不足する時における備蓄米の放出については、食料・農業・農村政策審議会食糧部会において、放出の必要性に関し、作柄、在庫量、市場の状況、消費動向、価格及び物価動向等について総合的な観点から議論を行い、これを踏まえて、農林水産大臣が備蓄米の放出等を決定

としています。

- (2) 他方、毎年 11 月 30 日までに行う基本指針の見直し後、不作以外の災害等による緊急事態により、主食用米等の需給見通しに沿った「主食用米等供給量」の確保に支障が生じる場合であって、農林水産大臣が必要と認めるときは、その供給量の減少分を備蓄米により代替供給できることとします。
- (3) (1) の⑤の放出及び(2)の代替供給のほか、主食用米の円滑な流通に支障が生じる場合であって、農林水産大臣が必要と認めるときは、備蓄の円滑な運営を阻害しない範囲で、買受資格者に対する主食用としての備蓄米の売渡しを、政府が当該買受資格者から一定期間後（原則 5 年以内）に当該備蓄米と同等同量の国内産米の買入れを行うとの条件を付した上で、できることとします（買戻し条件付売渡し）。ただし、買受資格者が小売業者その他農産局長が定める者である場合においては、当該条件を付すことを要しないこととします。
- (4) なお、備蓄運営手法については、棚上備蓄方式による備蓄運営や、経営所得安定対策の実施状況など、今後の米穀の需給をめぐる状況を踏まえつつ、毎年検証を行い、適正かつ効率的な備蓄運営に向けて、今後とも必要な見直しを行うものとしてします。

2 令和 8/9 年の備蓄運営

令和 8 年産米の備蓄米としての買入契約数量は、21 万玄米トンとなりました。

政府備蓄米の売渡し（全体で 59 万玄米トン）に係る備蓄水準の回復は、供給不足になる状況を避けつつ、適正水準に向けて着実に回復を図る観点から、令和 9/10 年以降も含め、今後、計画的に実施します。急激な需給変動を避けるとともに、政府備蓄米の年産構成の適正化を図る観点も踏まえ、令和 7 年産米 21 万玄米トン（昨年度買入れを中止した数量に相当）の買戻しを進めるとともに、引き続き、今後の需給状況等を見定めた上で対応します。また、今後順次、第 3 の 1 (1) ②の備蓄期間が経過している備蓄米（令和 2 年産米）を飼料用等の非主食用に販売します。

こうした状況を踏まえつつ、着実な備蓄水準の回復に向け、今後の備蓄運営を適正かつ効率的に行います。

第 4 米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項

我が国は、平成 7 年度からガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づくミニマム・アクセス米の輸入を実施しており、この輸入は、「ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意の実施に伴う農業施策に関する基本方針」（平成 5 年 12 月 17 日閣議了解）の趣旨を踏まえつつ行うこととしています。また、これに加えて、平成 30 年度から C P T P P 協定に基づく輸入を実施しています。いずれの輸入に当たっても、輸出国の輸出余力、国際相場等を勘案しながら適切に行うこととしています。

1 令和 7 会計年度の輸入状況

令和 7 会計年度においては、令和 7 年 3 月の基本指針に基づき、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づく 77 万玄米トン（うち S B S（売買同時契約）方

式による輸入 10 万トン）及び C P T P P 協定に基づく 7,200 トン（S B S 方式により運用する豪州に対する国別枠）の輸入を実施すべく、順次買付けを行いました。その結果、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づく輸入について全量（うち S B S 方式による輸入 10 万トン）を買い付けるとともに、C P T P P 協定に基づく輸入についても全量を買い付けました。

2 令和 8 会計年度の輸入方針

令和 8 会計年度の輸入予定数量は、ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づく輸入については、W T O 農業交渉において新たな合意ができるまではミニマム・アクセス数量は平成 12 年度の水準が維持されることから、年間 77 万玄米トンとし、そのうち S B S 方式による輸入については、予定数量を年間 10 万トンとします。また、C P T P P 協定に基づく輸入については、S B S 方式により運用する豪州に対する国別枠として、予定数量を年間 7,440 トンとします。

参考統計表

参考統計表目次

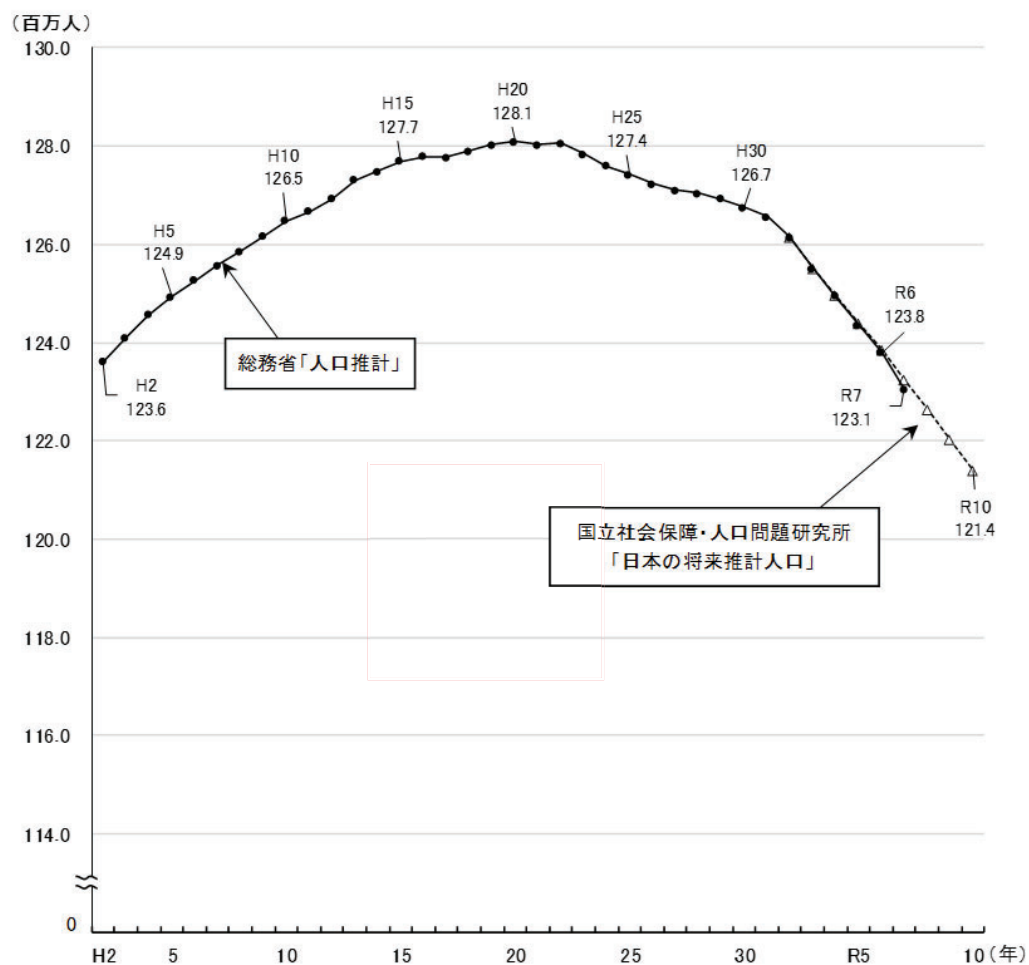
1	1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）	11
2	我が国の人口の推移（各年10月1日現在）	12
3	令和8年産主食用米の作付意向（令和8年6月末時点）及び水稻の8月15日 現在における10a当たり収量の平均比見込み	13
4	民間流通における6月末在庫（玄米ベース）の推移.....	14
5	政府備蓄米の6月末在庫の推移.....	15
6	政府備蓄米の在庫の状況（令和8年6月末現在）	16
7	ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月から令和7年10月末まで）	17
8	平成28/29年から令和7/8年までの需要実績（玄米ベース）	18

1 1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）

年	月	購入数量(kg)		対前年同月比(%)
2024 (令和6)	1	3.52	94.6	
	2	3.92	96.6	
	3	4.49	105.6	
	4	4.38	97.1	
	5	4.87	109.4	
	6	4.64	109.7	
	7	4.37	99.5	
	8	5.73	129.1	
	9	6.35	104.8	
	10	7.65	113.3	
	11	5.11	113.8	
	12	5.21	98.5	
2025 (令和7)	1	3.76	106.8	
	2	3.86	98.5	
	3	4.38	97.6	
	4	4.50	102.7	
	5	4.59	94.3	
	6	4.55	98.1	
	7	4.34	99.3	
	8	5.31	92.7	
	9	7.98	125.7	
	10	7.94	103.8	
	11	5.03	98.4	
	12	4.72	90.6	
2026 (令和8)	1	3.41	90.7	
	2	4.66	120.7	
	3	4.56	104.1	
	4	4.49	99.8	
	5	4.59	100.0	
	6	4.08	89.7	

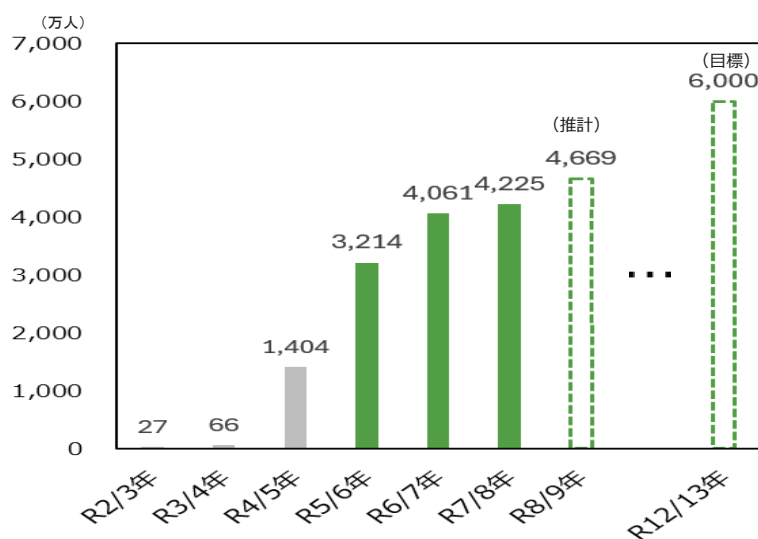
資料：総務省 家計調査

2 我が国の人口の推移（各年 10 月 1 日現在）



注：将来推計人口は、出生中位・死亡中位推計の値である。

（参考）訪日外客数の推移



資料：日本政府観光局「訪日外客統計」

3 令和8年産主食用米の作付意向（令和8年6月末時点）及び 水稲の8月15日現在における10a当たり収量の平均比見込み

都道府県	主食用米の 作付意向 (6月末時点)	10a 当たり 平均収量	8月15日現在 10a当たり収量の 平均比見込み	最小値	中央値	最大値
全 国	千ha 1,360.0	kg 538				
北 海 道	90.5	587	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
青 森	43.1	616	やや下回る	95.0%	96.5%	98.0%
岩 手	48.1	554	やや下回る	95.0%	96.5%	98.0%
宮 城	66.3	556	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
秋 田	78.6	575	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
山 形	55.1	598	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
福 島	62.6	562	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
茨 城	68.5	535	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
栃 木	59.3	545	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
群 馬	14.6	502	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
埼 玉	30.5	486	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
千 葉	54.2	554	やや下回る	95.0%	96.5%	98.0%
東 京	0.1	417	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
神 奈 川	2.8	497	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
新 潟	104.8	536	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
富 山	33.4	546	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
石 川	21.3	527	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
福 井	23.5	520	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
山 梨	4.5	533	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
長 野	29.9	614	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
岐 阜	21.2	485	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
静 岡	15.1	511	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
愛 知	25.5	497	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
三 重	25.9	502	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
滋 賀	30.3	520	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
京 都	13.1	515	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
大 阪	4.0	495	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
兵 庫	34.1	500	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
奈 良	7.5	522	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
和 歌 山	5.6	510	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
鳥 取	12.1	507	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
島 根	16.2	518	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
岡 山	28.2	521	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
広 島	20.4	530	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
山 口	16.6	516	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
徳 島	10.3	473	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
香 川	10.1	503	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
愛 媛	12.9	511	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
高 知	10.7	456	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
福 岡	35.2	481	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
佐 賀	24.5	515	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
長 崎	9.5	482	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
熊 本	33.1	512	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
大 分	19.2	492	平均並み	99.0%	100.0%	101.0%
宮 崎	14.3	488	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
鹿 児 島	18.0	481	やや上回る	102.0%	103.5%	105.0%
沖 縄	0.6	320	やや下回る	95.0%	96.5%	98.0%

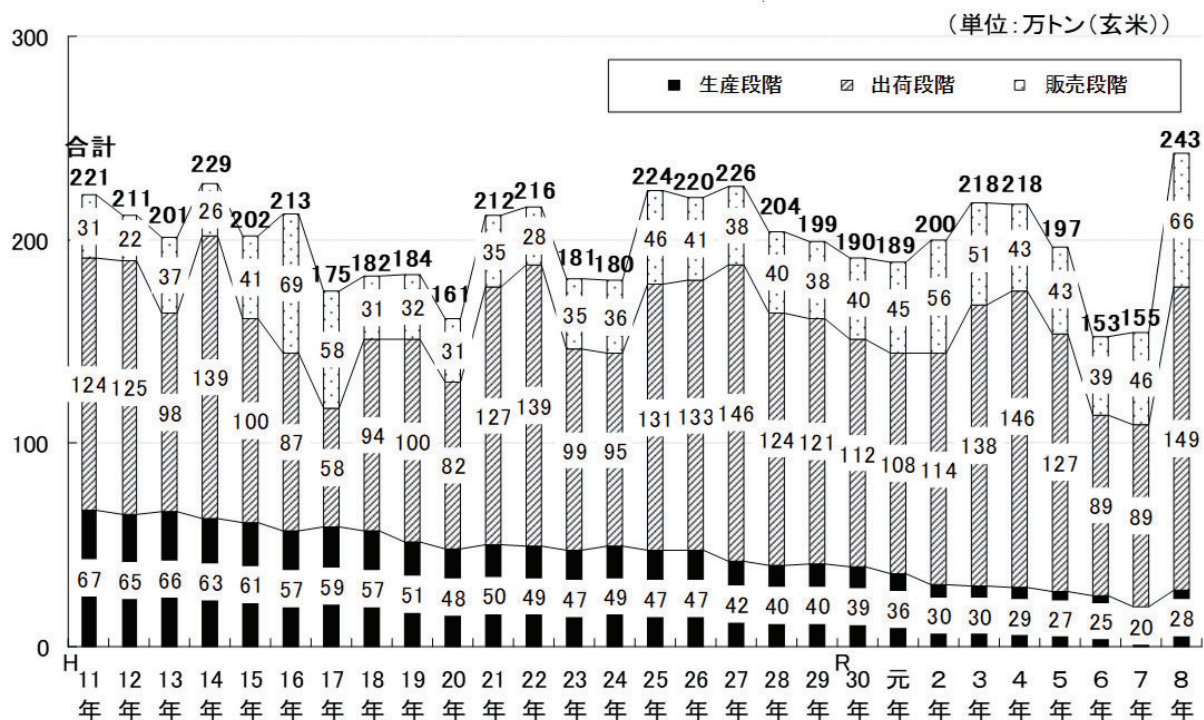
資料：農林水産省調べ

注1：令和8年産の主食用米の作付意向は、地方農政局等が令和8年6月末時点で都道府県農業再生協議会等に聞き取った面積である。

2：10a当たり平均収量は、1.70mmのふり目幅で選別された玄米の重量であり、10a当たり収量の前年産までの5か年中3か年の平均（最高、最低を除く）。

3：令和8年産の8月15日現在10a当たり収量の平均比見込みのうち、徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県は、早期栽培を含まない普通栽培のみの10a当たり収量の平均比見込みである。なお、沖縄県については、令和8年産水稲の西南暖地における早期栽培等の10a当たり収量の平均比見込み（7月15日現在）における第一期稲の10a当たり収量の平均比見込みである。

4 民間流通における6月末在庫（玄米ベース）の推移



資料：農林水産省調べ

注1：うるち玄米及びもち玄米の値である。

2：各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。

② 平成15年については、

- ・販売段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の旧登録卸売業者と1,000トン以上の旧登録小売業者の数量である。
- ・出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、

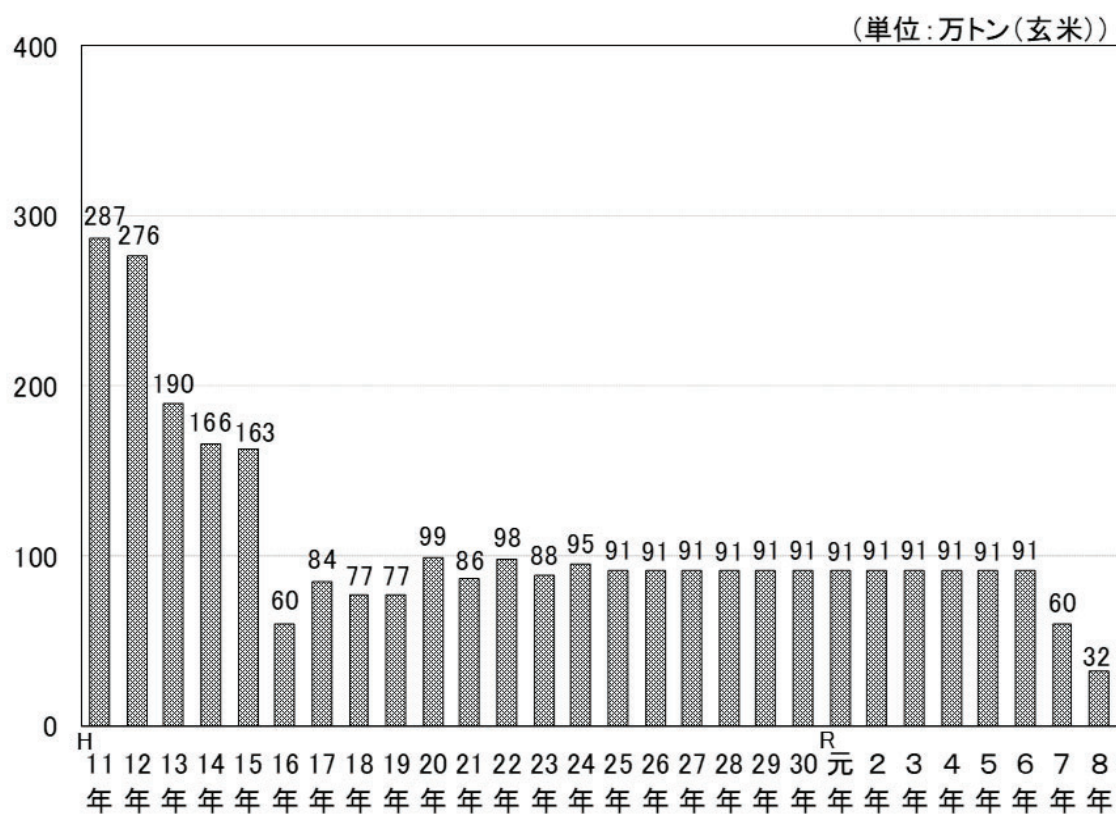
- ・販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量である。
- ・出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。

④ 生産段階の在庫量は、平成11年～平成21年は「生産者の米穀現在高等調査」を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量であり、平成22年～平成30年は「生産者の米穀在庫等調査」を基に算出した在庫量である。令和元年は「生産者の米穀在庫等調査」の見直しに伴い、過去のデータを用いたトレンドで算出した数量である。令和2年～令和4年は「生産者の米穀在庫等調査」の対前年増減率等を基に算出した在庫量である。令和5年は「生産者の米穀在庫等調査」の見直しに伴い、過去のデータを用いたトレンドで算出した数量である。令和6年以降は「生産者の米穀在庫等調査」の対前年増減率等を基に算出した在庫量である。

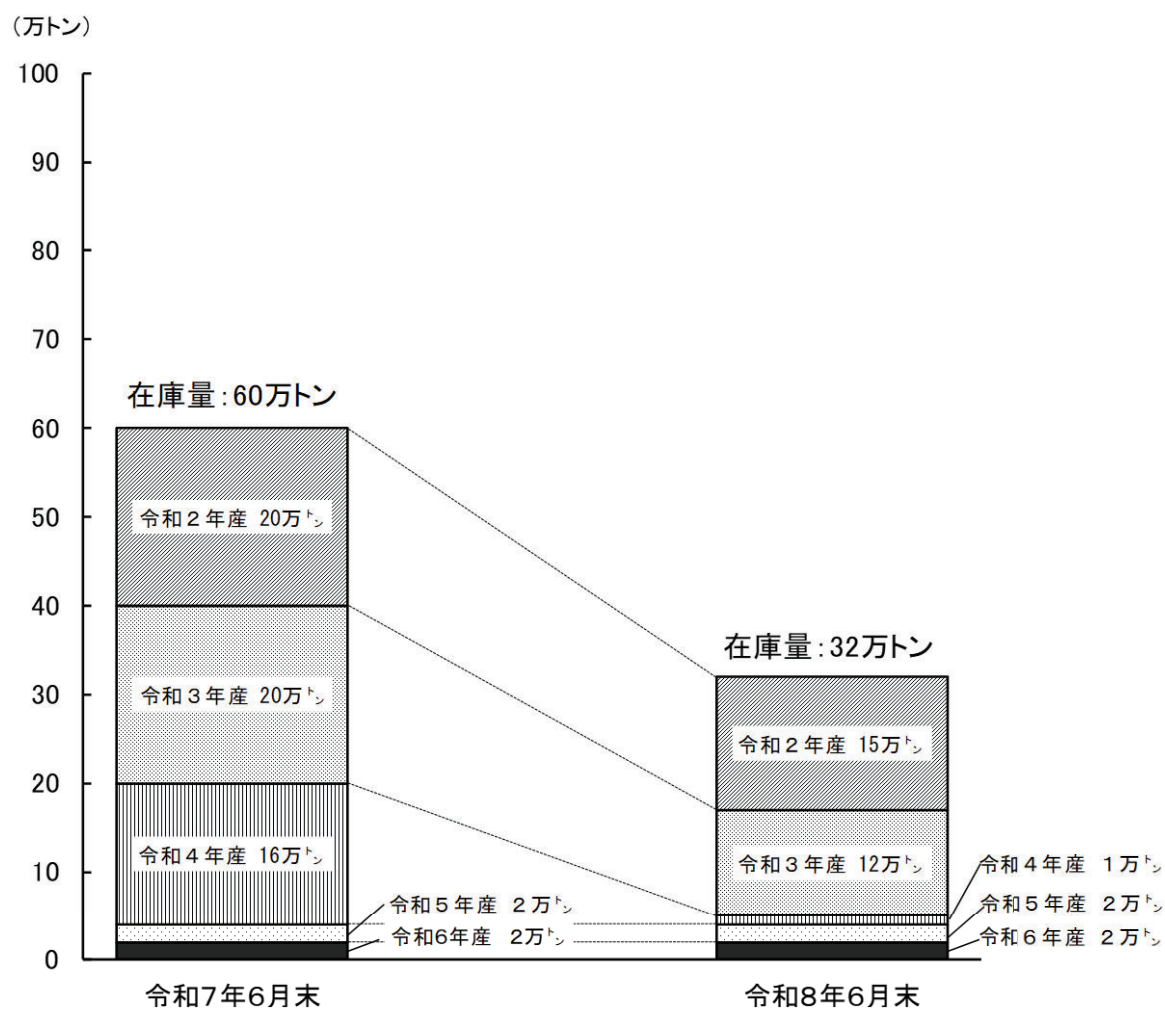
3：平成26年の出荷段階の在庫量は、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構の買入数量35万トンを含んでいない。

4：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

5 政府備蓄米の6月末在庫の推移



6 政府備蓄米の在庫の状況（令和8年6月末現在）

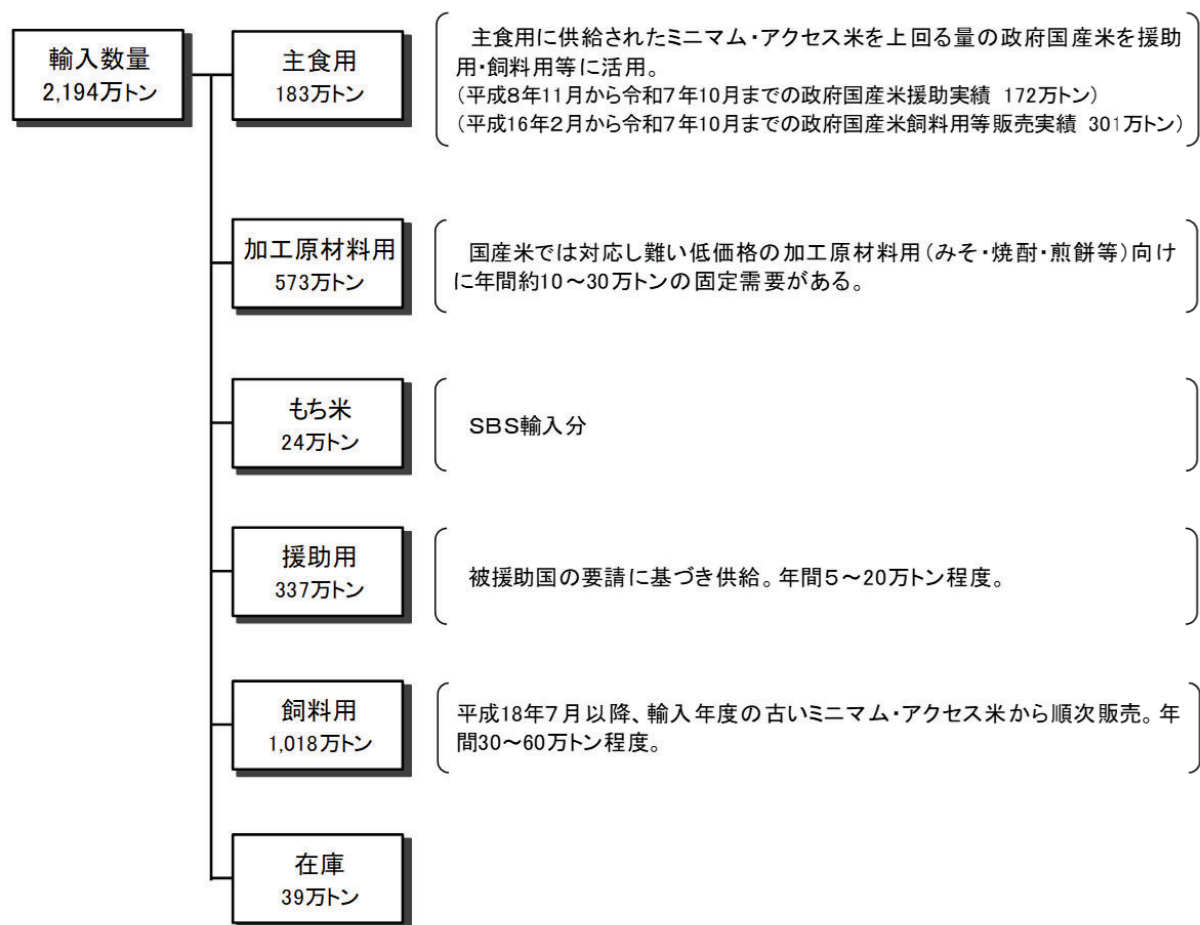


注1：国産うるち玄米の数量である。

2：令和8年6月末は、令和7年6月末の在庫量から、令和8年3月までに供給された政府備蓄米の数量（随意契約による政府備蓄米23万トン、加工原材料用として政府備蓄米5万トン）を差し引いた数量である。

3：ラウンドの関係で在庫量と内訳が一致しない場合がある。

7 ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月から令和7年10月 末まで）



資料：農林水産省調べ

注1：輸入数量は、令和7年10月末時点での政府買入実績である。

注2：上記販売用途のほか、食用不適品として処理した4万トン、バイオエタノール用へ販売した16万トンがある。

注3：在庫39万トンには、飼料用備蓄35万トンが含まれる。

注4：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

8 平成 28/29 年から令和 7/8 年までの需要実績（玄米ベース）

○平成 28/29 年（平成 28 年 7 月から平成 29 年 6 月まで）

	（単位：トン）			
	28年6月末在庫 ①	28/29年供給量 ②	29年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,038,000	7,496,000	1,994,000	7,540,000
北 海 道	200,639	545,984	171,252	575,371
青 森	88,661	222,549	83,350	227,860
岩 手	97,495	254,293	90,985	280,803
宮 城	119,697	352,944	121,126	351,515
秋 田	127,748	411,639	125,772	413,615
山 形	123,159	345,769	118,490	350,438
福 島	108,662	333,278	129,363	312,578
茨 城	83,154	350,045	67,382	365,818
栃 木	120,442	295,173	97,343	318,271
群 馬	23,002	70,903	21,611	72,293
埼 玉	23,678	154,088	24,355	153,411
千 葉	50,262	295,727	44,353	301,636
東 京	113	627	95	644
神奈川	1,853	15,400	2,388	14,865
新 潟	130,508	593,449	163,221	560,736
富 山	44,275	192,258	51,731	184,802
石 川	31,350	123,988	30,344	124,994
福 井	27,982	126,590	29,325	125,247
山 梨	6,000	27,005	6,600	26,405
長 野	42,139	197,665	49,304	190,501
岐 阜	30,114	105,691	26,828	108,977
静 岡	11,975	83,164	12,743	82,396
愛 知	28,025	140,194	28,979	139,239
三 重	21,595	141,535	20,381	142,749
滋 賀	30,086	161,498	33,327	158,256
京 都	15,874	73,534	15,367	74,041
大 阪	6,114	26,778	6,113	26,779
兵 庫	34,771	177,321	36,461	175,630
奈 良	3,427	45,543	9,318	44,652
和 歌 山	4,099	34,100	2,774	35,425
鳥 取	18,273	64,860	17,952	65,181
島 根	17,186	91,359	18,353	90,194
岡 山	35,532	155,262	33,381	157,414
広 島	28,644	124,649	30,272	123,021
山 口	23,355	101,947	22,545	102,756
徳 島	5,132	56,499	5,956	55,675
香 川	12,605	66,734	14,052	65,288
愛 媛	13,751	71,969	12,640	73,119
高 知	6,680	53,578	8,621	51,638
福 岡	40,384	177,386	43,543	174,227
佐 賀	41,230	127,872	36,001	133,101
長 崎	11,788	59,372	10,597	60,563
熊 本	39,523	171,402	44,393	166,533
大 分	17,489	106,371	18,594	105,266
宮 崎	12,103	76,880	13,518	75,465
鹿児島	21,341	97,501	19,847	98,995
沖 縄	105	2,300	118	2,286

○平成 29/30 年（平成 29 年 7 月から平成 30 年 6 月まで）

	（単位：トン）			
	29年6月末在庫 ①	29/30年供給量 ②	30年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,994,000	7,306,000	1,904,000	7,396,000
北 海 道	171,252	552,663	207,788	516,128
青 森	83,350	226,252	91,573	218,029
岩 手	90,985	250,815	79,743	262,056
宮 城	121,126	339,717	108,904	351,940
秋 田	125,772	400,054	126,438	399,388
山 形	118,490	337,311	97,196	358,606
福 島	129,363	327,715	126,141	330,938
茨 城	67,382	348,759	69,838	346,302
栃 木	97,343	273,107	91,244	279,206
群 馬	21,611	69,167	24,771	66,007
埼 玉	24,355	151,573	24,068	151,860
千 葉	44,353	289,934	51,819	282,468
東 京	95	580	75	600
神奈川	2,388	15,700	2,296	15,792
新 潟	163,221	526,719	119,051	570,889
富 山	51,731	181,950	38,983	194,697
石 川	30,344	120,201	23,772	126,774
福 井	29,325	122,718	25,987	126,056
山 梨	6,600	26,820	5,549	27,872
長 野	49,304	196,901	46,919	199,286
岐 阜	26,828	104,909	25,733	106,004
静 岡	12,743	80,319	10,662	82,400
愛 知	28,979	136,819	30,111	135,689
三 重	20,381	128,853	17,073	132,161
滋 賀	33,327	155,283	27,350	161,260
京 都	15,367	72,208	13,729	73,846
大 阪	6,113	26,079	5,951	26,241
兵 庫	36,461	175,992	35,352	177,100
奈 良	9,318	44,774	10,019	44,074
和 歌 山	2,774	33,289	2,641	33,432
鳥 取	17,952	64,455	20,458	61,946
島 根	18,353	88,875	18,015	89,214
岡 山	33,381	157,791	45,198	150,973
広 島	30,272	123,665	25,116	128,821
山 口	22,545	100,790	23,848	99,487
徳 島	5,956	53,866	7,648	52,174
香 川	14,052	61,772	12,214	63,609
愛 媛	12,640	70,347	11,038	71,949
高 知	8,621	54,172	8,053	54,739
福 岡	43,543	178,897	39,220	183,219
佐 賀	36,001	129,646	43,330	122,317
長 崎	10,597	57,297	9,389	58,504
熊 本	44,393	169,593	42,642	171,344
大 分	18,594	105,623	18,989	105,227
宮 崎	13,518	74,911	11,533	76,896
鹿児島	19,847	95,280	18,718	96,409
沖 縄	118	2,190	108	2,200

○平成 30/令和元年（平成 30 年 7 月から令和元年 6 月まで）

	（単位：トン）			
	30年6月末在庫 ①	30/元年供給量 ②	元年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,904,000	7,327,000	1,885,000	7,346,000
北 海 道	207,788	489,463	190,891	506,359
青 森	91,573	235,311	85,350	241,534
岩 手	79,743	265,089	81,486	263,346
宮 城	108,904	356,421	106,570	358,754
秋 田	126,438	420,403	110,080	436,760
山 形	97,196	328,731	80,862	345,065
福 島	126,141	343,100	120,231	349,010
茨 城	69,838	349,717	65,349	354,206
栃 木	91,244	301,284	97,110	295,417
群 馬	24,771	69,953	24,149	70,575
埼 玉	24,068	150,626	21,177	153,517
千 葉	51,819	291,703	47,929	295,593
東 京	75	555	73	557
神奈川	2,296	15,200	2,147	15,349
新 潟	119,051	556,970	113,051	562,969
富 山	38,983	184,666	38,605	185,044
石 川	23,772	120,157	27,357	116,573
福 井	25,987	125,074	31,944	119,117
山 梨	5,549	26,179	5,763	25,965
長 野	46,919	193,794	40,181	200,532
岐 阜	25,733	102,865	21,875	106,722
静 岡	10,662	79,312	10,275	79,699
愛 知	30,111	133,598	26,477	137,231
三 重	17,073	135,450	20,244	132,279
滋 賀	27,350	154,818	33,341	148,827
京 都	13,729	70,131	12,355	71,506
大 阪	5,951	24,678	5,186	25,443
兵 庫	35,352	178,726	34,427	179,651
奈 良	10,019	43,880	9,883	44,016
和 歌 山	2,641	31,600	2,230	32,011
鳥 取	20,458	63,269	18,288	65,439
島 根	18,015	90,341	18,338	90,018
岡 山	45,198	152,746	37,395	155,549
広 島	25,116	120,476	25,115	120,477
山 口	23,848	98,727	24,936	97,639
徳 島	7,648	52,530	6,814	53,364
香 川	12,214	59,684	13,223	58,675
愛 媛	11,038	68,951	10,385	69,604
高 知	8,053	50,323	6,495	51,882
福 岡	39,220	180,498	40,680	179,039
佐 賀	43,330	127,590	41,719	129,201
長 崎	9,389	57,325	9,794	56,919
熊 本	42,642	171,109	46,709	167,041
大 分	18,989	103,035	18,279	103,745
宮 崎	11,533	72,581	11,695	72,418
鹿児島	18,718	87,854	21,066	85,507
沖 縄	108	2,200	466	1,842

○令和元/2 年（令和元年 7 月から令和 2 年 6 月まで）

	(単位:トン)				
	元年6月末在庫	元/2年供給量	2年6月末在庫	台風等被害	全体需要量
	①	②	③	④	⑤=①+②-③-④
全 国	1,885,000	7,261,000	1,998,000	4,500	7,143,500
北 海 道	190,891	554,990	190,904		554,978
青 森	85,350	247,012	102,971		229,381
岩 手	81,486	267,961	106,156	42	243,249
宮 城	106,570	358,061	129,162	1,614	333,856
秋 田	110,080	452,587	129,211		433,456
山 形	80,862	359,207	113,953	21	326,095
福 島	120,231	338,953	142,886	1,075	315,223
茨 城	65,349	334,203	71,304	786	327,462
栃 木	97,110	288,988	92,670	426	293,002
群 馬	24,149	65,849	18,330		71,667
埼 玉	21,177	148,665	20,402	151	149,288
千 葉	47,929	276,419	39,971	116	284,261
東 京	73	519	59		533
神 奈 川	2,147	14,299	2,059		14,387
新 潟	113,051	577,726	145,846	2	544,929
富 山	38,605	184,855	40,343		183,117
石 川	27,357	121,349	25,879		122,826
福 井	31,944	122,408	33,839		120,512
山 梨	5,763	26,108	5,554		26,317
長 野	40,181	192,032	52,837	293	179,083
岐 阜	21,875	103,201	26,190		98,886
静 岡	10,275	80,446	11,084		79,637
愛 知	26,477	132,565	25,986		133,057
三 重	20,244	128,302	19,407		129,139
滋 賀	33,341	154,163	31,385		156,119
京 都	12,355	69,982	11,843		70,494
大 阪	5,186	24,273	4,547		24,813
兵 庫	34,427	179,299	33,668		179,856
奈 良	9,883	43,475	9,876		43,482
和 歌 山	2,230	31,398	2,096		31,532
鳥 取	18,288	64,804	19,488		63,604
島 根	18,338	85,738	15,102		88,974
岡 山	37,395	152,177	39,469		150,103
広 島	25,115	110,832	23,233		112,714
山 口	24,936	87,319	20,788		91,467
徳 島	6,814	50,963	6,643		51,134
香 川	13,223	56,237	11,688		57,772
愛 媛	10,385	63,665	8,774		65,276
高 知	6,495	47,512	6,009		47,998
福 岡	40,680	156,510	30,740		166,450
佐 賀	41,719	70,276	30,951		81,044
長 崎	9,784	51,813	7,529		54,078
大 分	46,709	155,966	34,675		187,700
大 分	18,279	88,888	13,031		94,133
大 宮	11,695	67,579	9,395		89,443
鹿 児 島	21,066	83,000	17,843		86,223
那 覇	466	1,976	441		2,000

〇令和2/3年（令和2年7月から令和3年6月まで）

	（単位：トン）			
	2年6月末在庫 ①	2/3年供給量 ②	3年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,998,000	7,226,000	2,184,000	7,040,000
北海道	190,904	556,378	241,831	505,449
青 森	102,971	240,389	109,140	234,220
岩 手	106,156	267,245	110,000	263,402
宮 城	129,162	356,193	153,268	332,088
秋 田	129,211	455,597	141,724	443,083
山 形	113,953	352,790	120,784	345,959
福 島	142,886	332,706	132,227	343,365
茨 城	71,304	347,932	78,416	340,820
栃 木	92,670	295,592	127,105	261,157
群 馬	18,330	67,490	20,117	65,703
埼 玉	20,402	151,981	28,135	144,248
千 葉	39,971	281,290	61,603	259,658
東 京	59	496	58	497
神奈川	2,059	14,200	1,966	14,293
新 潟	145,846	596,741	150,387	592,200
富 山	40,343	184,817	52,932	172,227
石 川	25,879	120,115	34,610	111,384
福 井	33,839	121,272	31,522	123,589
山 梨	5,554	25,413	5,047	25,920
長 野	52,837	186,518	53,175	186,180
岐 阜	26,190	100,737	23,078	103,850
静 岡	11,084	73,356	10,073	74,367
愛 知	25,986	129,170	25,919	129,236
三 重	19,407	128,260	19,863	127,804
滋 賀	31,385	151,740	34,827	148,299
京 都	11,843	68,958	13,700	67,100
大 阪	4,547	22,174	4,169	22,552
兵 庫	33,868	169,921	35,251	168,538
奈 良	9,876	40,689	8,843	41,722
和 歌 山	2,096	28,896	1,951	29,042
鳥 取	19,488	65,510	22,381	62,618
島 根	15,102	85,542	17,720	82,924
岡 山	39,469	147,112	38,547	146,034
広 島	23,233	109,908	25,578	107,562
山 口	20,788	69,191	14,067	75,912
徳 島	6,643	51,495	7,878	50,260
香 川	11,688	57,768	12,722	56,733
愛 媛	8,774	63,161	9,015	62,920
高 知	6,009	48,483	6,371	48,120
福 岡	30,740	142,820	29,867	143,694
佐 賀	30,951	102,161	29,017	104,095
長 崎	7,529	46,716	7,463	46,783
熊 本	34,975	151,591	36,144	150,423
大 分	13,035	80,692	12,726	81,000
宮 崎	9,831	67,666	10,204	67,293
鹿児島	17,843	81,546	19,172	80,217
沖 縄	441	2,029	515	1,955

〇令和3/4年（令和3年7月から令和4年6月まで）

	（単位：トン）			
	3年6月末在庫 ①	3/4年供給量 ②	4年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,184,000	7,007,000	2,176,000	7,015,000
北海道	241,831	531,123	238,910	534,044
青 森	109,140	210,291	85,430	234,001
岩 手	110,000	256,148	112,483	253,665
宮 城	153,268	333,566	141,652	345,182
秋 田	141,724	423,474	147,582	417,616
山 形	120,784	344,919	117,937	347,768
福 島	132,227	302,928	111,408	323,746
茨 城	78,416	333,745	79,289	332,872
栃 木	127,105	277,763	129,577	275,292
群 馬	20,117	63,950	19,885	64,182
埼 玉	28,135	146,433	26,126	148,443
千 葉	61,603	263,712	44,710	280,605
東 京	58	486	56	489
神奈川	1,966	14,400	2,059	14,308
新 潟	150,387	536,604	133,258	553,734
富 山	52,932	177,733	45,520	185,145
石 川	34,610	112,870	34,796	112,684
福 井	31,522	115,933	30,325	117,131
山 梨	5,047	25,339	4,796	25,590
長 野	53,175	183,798	51,046	185,928
岐 阜	23,078	99,283	26,560	95,801
静 岡	10,073	76,637	11,097	75,613
愛 知	25,919	127,519	26,943	126,495
三 重	19,863	128,483	21,519	126,827
滋 賀	34,827	150,171	35,235	149,763
京 都	13,700	68,583	10,771	71,513
大 阪	4,169	22,574	4,401	22,342
兵 庫	35,251	171,247	34,379	172,118
奈 良	8,843	42,965	10,532	41,276
和 歌 山	1,951	30,296	2,274	29,973
鳥 取	22,381	63,053	24,232	61,202
島 根	17,720	85,722	19,815	83,627
岡 山	38,547	146,871	35,768	149,650
広 島	25,578	113,415	30,080	108,913
山 口	14,067	87,991	25,204	76,854
徳 島	7,878	46,377	7,103	47,152
香 川	12,722	56,378	14,012	55,088
愛 媛	9,015	67,086	11,434	64,667
高 知	6,371	49,169	7,432	48,108
福 岡	29,867	160,707	48,120	142,454
佐 賀	29,017	116,291	43,101	102,207
長 崎	7,463	50,700	10,887	47,276
熊 本	36,144	150,227	41,469	144,902
大 分	12,726	94,671	18,638	88,759
宮 崎	10,204	66,926	15,075	62,055
鹿児島	19,172	82,077	22,920	78,329
沖 縄	515	2,034	539	2,010

〇令和4/5年（令和4年7月から令和5年6月まで）

	（単位：トン）			
	4年6月末在庫 ①	4/5年供給量 ②	5年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,176,000	6,701,000	1,966,000	6,911,000
北海道	238,910	492,410	197,649	533,671
青 森	85,430	199,761	82,685	202,508
岩 手	112,483	234,467	93,712	253,218
宮 城	141,652	306,422	116,809	331,268
秋 田	147,582	382,107	110,100	419,589
山 形	117,937	312,873	108,951	321,859
福 島	111,408	285,160	103,536	293,032
茨 城	79,289	310,169	78,383	311,075
栃 木	129,577	245,152	100,335	274,393
群 馬	19,885	62,675	22,884	59,676
埼 玉	26,126	136,502	26,131	136,497
千 葉	44,710	246,804	35,697	255,817
東 京	56	484	54	486
神奈川	2,059	14,400	2,061	14,398
新 潟	133,258	543,588	140,428	536,418
富 山	45,520	174,572	49,113	170,979
石 川	34,796	110,303	34,397	110,702
福 井	30,325	111,216	25,296	116,245
山 梨	4,796	24,992	5,096	24,693
長 野	51,046	180,898	49,608	182,335
岐 阜	26,560	97,670	29,285	94,945
静 岡	11,097	75,936	11,211	75,822
愛 知	26,943	127,909	26,221	128,631
三 重	21,519	129,195	17,585	133,128
滋 賀	35,235	145,507	32,071	148,671
京 都	10,771	68,937	10,742	68,966
大 阪	4,401	22,774	4,487	22,689
兵 庫	34,379	172,343	34,039	172,683
奈 良	10,532	43,608	11,697	42,443
和 歌 山	2,274	30,996	2,933	30,337
鳥 取	24,232	61,580	18,230	67,582
島 根	19,815	83,388	19,104	84,099
岡 山	35,768	143,145	34,745	144,167
広 島	30,080	111,783	27,939	113,924
山 口	25,204	87,308	27,546	84,967
徳 島	7,103	46,077	5,947	47,233
香 川	14,012	55,211	11,238	57,985
愛 媛	11,434	68,406	13,966	65,874
高 知	7,432	49,183	7,064	49,551
福 岡	48,120	160,956	44,526	165,550
佐 賀	43,101	114,631	41,133	116,599
長 崎	10,887	48,828	8,652	51,063
熊 本	41,469	150,881	34,770	157,581
大 分	18,638	92,470	16,798	94,309
宮 崎	15,075	65,220	11,129	69,165
鹿児島	22,920	79,147	23,523	78,544
沖 縄	539	1,825	505	1,856

〇令和5/6年（令和5年7月から令和6年6月まで）

	（単位：トン）			
	5年6月末在庫 ①	5/6年供給量 ②	6年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,966,000	6,610,000	1,527,000	7,049,000
北海道	197,649	478,803	142,486	533,967
青 森	82,685	208,000	58,803	231,882
岩 手	93,712	236,200	77,883	252,030
宮 城	116,809	324,639	90,874	350,574
秋 田	110,100	385,738	83,128	412,709
山 形	108,951	308,478	85,791	331,638
福 島	103,536	298,348	94,015	307,870
茨 城	78,383	306,109	57,155	327,338
栃 木	100,335	262,047	83,238	279,144
群 馬	22,884	62,302	15,612	69,574
埼 玉	26,131	132,391	16,254	142,269
千 葉	35,697	254,846	28,049	262,493
東 京	54	465	51	467
神奈川	2,061	14,200	1,944	14,317
新 潟	140,428	511,781	121,341	530,867
富 山	49,113	164,284	37,458	175,938
石 川	34,397	107,779	28,905	113,270
福 井	25,296	106,939	19,168	113,067
山 梨	5,096	25,212	4,682	25,628
長 野	49,608	180,257	44,654	185,211
岐 阜	29,285	95,610	19,506	105,389
静 岡	11,211	77,787	9,317	79,681
愛 知	26,221	118,572	20,122	124,670
三 重	17,585	124,626	13,485	128,727
滋 賀	32,071	137,028	20,870	148,229
京 都	10,742	68,252	7,908	69,086
大 阪	4,487	22,275	3,661	23,100
兵 庫	34,039	165,611	29,973	169,678
奈 良	11,697	42,473	8,379	45,791
和 歌 山	2,933	29,196	1,967	30,162
鳥 取	18,230	56,507	15,218	57,518
島 根	19,104	81,403	12,573	87,934
岡 山	34,745	138,797	27,596	145,947
広 島	27,939	110,222	19,697	118,464
山 口	27,546	81,672	17,684	91,524
徳 島	5,947	44,419	3,824	46,541
香 川	11,238	50,178	7,369	54,047

○令和6/7年（令和6年7月から令和7年6月まで）

(単位:トン)				
	6年6月末在庫 ①	6/7年供給量 ②	7年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,527,000	7,152,000	1,552,000	7,127,000
北海道	142,486	499,390	160,980	480,896
青 森	58,803	234,116	61,238	231,682
岩 手	77,853	246,095	58,965	265,013
宮 城	90,874	342,531	90,286	343,119
秋 田	83,128	421,784	97,941	406,971
山 形	85,791	307,747	94,599	298,940
福 島	94,015	323,364	86,246	331,133
茨 城	57,155	324,980	42,984	339,150
栃 木	83,238	265,789	59,573	289,454
群 馬	15,612	63,701	14,006	65,308
埼 玉	16,254	135,564	10,800	141,018
千 葉	28,049	275,014	27,766	275,297
東 京	51	443	40	454
神奈川	1,944	13,699	1,258	14,385
新 潟	121,341	544,738	117,667	548,412
富 山	37,458	169,494	37,597	169,355
石 川	28,905	110,683	21,652	117,937
福 井	19,168	116,821	20,874	115,115
山 梨	4,682	24,563	3,477	25,767
長 野	44,654	179,923	35,424	189,153
岐 阜	19,506	95,033	15,827	98,712
静 岡	9,317	69,646	9,342	69,622
愛 知	20,122	124,639	17,111	127,651
三 重	13,485	119,152	12,463	120,174
滋 賀	20,870	141,695	17,963	144,601
京 都	7,908	68,941	7,261	69,588
大 阪	3,661	20,695	2,664	21,692
兵 庫	29,973	162,419	21,456	170,936
奈 良	8,379	41,904	5,448	44,835
和歌山	1,967	28,695	1,347	29,314
鳥 取	15,218	58,585	17,077	56,726
島 根	12,573	79,084	12,309	79,347
岡 山	27,556	139,582	30,256	136,883
広 島	19,687	105,689	17,429	107,958
山 口	17,694	80,937	15,047	83,584
徳 島	3,824	46,117	3,799	46,142
香 川	7,369	47,747	6,788	48,327
愛 媛	10,177	63,514	5,949	67,741
高 知	6,086	46,197	3,929	48,353
福 岡	33,998	149,837	25,318	158,517
佐 賀	33,903	110,939	28,646	116,196
長 崎	7,248	45,835	6,214	46,870
熊 本	30,796	148,832	25,371	154,257
大 分	12,259	87,501	10,178	89,582
宮 崎	7,043	59,208	5,874	60,377
鹿児島	13,948	73,778	12,644	75,082
沖 縄	454	1,820	215	2,059

○令和7/8年（令和7年7月から令和8年6月まで）
(速報値)

(単位:トン)				
	7年6月末在庫 ①	7/8年供給量 ②	8年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,552,000	7,701,000	2,427,000	6,826,000
北海道	160,980	519,796	216,835	464,141
青 森	61,238	270,272	104,109	227,402
岩 手	58,965	260,982	106,048	213,899
宮 城	90,286	363,195	122,832	330,649
秋 田	97,941	477,643	175,233	400,351
山 形	94,599	349,979	134,527	310,051
福 島	86,246	381,831	181,416	286,661
茨 城	42,984	352,930	91,197	304,717
栃 木	59,573	316,530	108,696	267,407
群 馬	14,006	73,988	29,059	58,934
埼 玉	10,800	144,765	26,223	129,243
千 葉	27,766	296,448	53,808	270,408
東 京	40	468	56	453
神奈川	1,258	14,200	1,638	13,820
新 潟	117,667	589,019	205,965	500,722
富 山	37,597	184,508	51,965	170,140
石 川	21,652	117,436	37,038	102,051
福 井	20,874	124,441	34,073	111,242
山 梨	3,477	24,018	5,127	22,368
長 野	35,424	187,737	50,108	173,053
岐 阜	15,827	103,381	32,326	86,882
静 岡	9,342	77,133	14,644	71,831
愛 知	17,111	128,361	29,722	115,750
三 重	12,463	131,508	24,208	119,762
滋 賀	17,963	157,367	43,925	131,406
京 都	7,261	70,963	11,416	66,808
大 阪	2,664	20,095	3,986	18,773
兵 庫	21,456	177,696	38,532	160,619
奈 良	5,448	41,525	9,244	37,729
和歌山	1,347	29,896	2,398	28,845
鳥 取	17,077	63,818	30,971	49,924
島 根	12,309	87,355	23,767	75,897
岡 山	30,256	149,725	52,744	127,237
広 島	17,429	110,112	27,742	99,798
山 口	15,047	89,687	24,974	79,761
徳 島	3,799	52,858	9,639	47,018
香 川	6,788	52,557	11,256	48,089
愛 媛	5,949	65,954	11,627	60,276
高 知	3,929	49,178	8,380	44,727
福 岡	25,318	173,718	47,797	151,239
佐 賀	28,646	127,732	47,330	109,049
長 崎	6,214	47,517	10,103	43,627
熊 本	25,371	167,107	50,153	142,325
大 分	10,178	97,416	18,380	89,215
宮 崎	5,874	66,249	9,185	62,938
鹿児島	12,644	86,976	25,440	74,180
沖 縄	215	1,870	255	1,830

- 注1：令和元/2年の都道府県別の需要量に、台風等被害分4.5千トンに含まれていない。
- 2：令和6/7年の政府備蓄米供給量36万トンは、都道府県別の供給量には含まれていない。
- 3：令和6/7年の7年6月末在庫の都道府県別の在庫量には、売り渡した政府備蓄米の在庫量（12万トン）は含まれていない。
- 4：令和7/8年の政府備蓄米供給量23万トンは、都道府県別の供給量には含まれていない。
- 5：全国欄は、産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、都道府県の合計と一致しない。
- 6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。